

報告書抄録

ふりがな	おおしまいせき だい1～4じはつくつちようさがいようほうこくしょ							
書名	大島遺跡 第1～4次発掘調査概要報告書							
副書名	盛岡市中央卸売市場(新市場)整備関連発掘調査							
編著者名	津嶋知弘							
編集機関	盛岡市遺跡の学び館(刊行:盛岡市教育委員会)							
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 電話 019-635-6600							
発行年月日	2021年8月31日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名(略号)	所在地	市町村	遺跡番号	(世界測地系)			(㎡)	
おおしま 大島(HOS)	いわてけん 岩手県 盛岡市 はば 羽場10地割	03201		39°	141°	1次:1997.9.29-12.8	2,300	新市場整備事業
				39′	07′	2次:1998.4.10-11.9	12,100	
				12″	45″	3次:1999.1.12-1.14	—	
						4次:1999.4.5-8.20	12,900	
							計27,300 (内2,200保存)	
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
大島1・2・4次	集落	古代		竪穴建物127, 掘立柱建物16, 竪穴状遺構3, 土坑152, 溝68, 円形周溝1, 畝間状遺構10, 堰状遺構1, 遺物包含層4		土師器・須恵器・あかやき土器 墨書土器, 緑釉陶器 石帯具(蛇尾・丸柄), 基石 土鏝, 土製紡錘車, フイゴ羽口 鉄滓, 木製風呂鉢・皿, 柱材 琥珀原石, 炭化種子, 焼骨(獣骨) 寛永通宝, 棺桶板材		1・4次調査資料の 大部分は罹災焼失
		近世以降		掘立柱建物14, 掘立柱列8, 土葬墓2, 土坑5, 溝19				
大島3次	集落	古代		竪穴建物3		土師器等		資料罹災焼失
要約	大島遺跡は、平安時代初頭の延暦22年(803)に律令政府が造営した古代城柵「志波城」の南東約4km, 7～10世紀の竪穴建物が700棟以上調査された台太郎遺跡を含む盛南地区遺跡群の南方約3kmに位置する。新市場整備に伴う27,300㎡の発掘調査の結果、古代の竪穴建物(住居等)120棟以上、掘立柱建物(高床倉庫等)16棟などが確認され、羽場地区最大の集落であったことが明らかとなった。多数の土師器・須恵器等土器類のほか貴重な遺物が多数出土。特に律令政府の役人が使用した石帯具の出土は、調査当時は市内初(のちに盛南地区遺跡群の飯岡才川遺跡で出土・報告)、農具である木製風呂鉢・木皿の出土も市内唯一である。							

大島遺跡

第1～4次発掘調査概要報告書
 —盛岡市中央卸売市場(新市場)整備関連発掘調査—

2021年8月31日

編集 盛岡市遺跡の学び館
 〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋 13-1
 電話 019-635-6600 FAX 019-635-6605
 E-mail iseki@city.morioka.iwate.jp
 URL <http://www.city.morioka.iwate.jp/>

遺跡の学び館

発行 盛岡市教育委員会



石帯具(蛇尾)



水鳥状土器



木製鉢

罹災焼失資料